



# かけはし

公益財団法人 豊島修練会

事務局：成美教育文化会館（内）

TEL:042-471-6600 FAX:042-471-6600

HP「成美教育文化会館」で検索】

令和3年2月（第11号）

## 節分「福は内、鬼は外」ってな～に？

節分は、冬の終わりの区切りとなる「立春」の前日、今年は2月3日に、「みんなが健康で幸せに過ごせますようにと祈って、悪いものを追い出す日」です。室町時代頃、当時は豆でなく米をまいて、厄（やく：邪気や悪いもの）を追い払い新しい年に幸運を呼び込もうと始まった行事だそうです。



豆をまく時、「福は内、鬼は外」ということが多いですが、「福は内、悪魔外」という所もあるそうです。「福は内、鬼は内」と鬼を追い出さない所もあるそうです。子どもの頃、隣の鬼頭（きとう）さんの家では「福は内、鬼も内」とまいていました。私の家では、初めに鬼を追い出して福だけ入れようと「鬼は外、福は内」とまいていました。

ところで、現在は、鬼と言ったらアニメ映画「鬼滅の刃」を、子供だけでなく大人も、真っ先に頭に浮かぶかもしれません。

鬼といえば、赤鬼と青鬼が頭に浮かんできます。赤鬼は「何かを欲しがる気持ち」、青鬼は「怒りや憎しみを表す気持ち」を表しているのだそうです。他に、あと3種類の鬼がいることを知っていますか？

黄鬼は「落ち着かない気持ちや後悔の気持ち」、緑鬼は「眠くて仕方がない気持ち」、黒鬼は「相手を疑う気持ち」を表しているのだそうです。（参考：校長先生・教頭先生向けの月刊誌「月刊プリンシパル」2021年2月号学事出版より要約引用）

でも、これでは鬼は悪者になってしまいます。「鬼」には、「悪い、怖い」という意味が多く語られますが、「強い、ものすごい、大きい」という意味もあります。部活で監督に「練習の鬼になれ！」と言われたり、あの人のように「鬼のように凄い人になれ」と言われたりすることもあります。「頑張る、一生懸命する」「楽しむ、元気にする」「希望に向かう、夢を持つ」ような鬼になってもいいはずですよ。あなたはどんな鬼になりますか。（HK）

<備考> [成美教育文化会館]で検索すると、「かけはし」「メッセージ」「Q&A」「ほん本ブック」をはじめ「一字荘」「至楽荘」「成美教育文化会館の会場貸出」など様々な情報が閲覧できます。一度、覗いてみてください。

# 活動紹介!



## スマイル成美

スマイル成美は、歌唱を愛好するサークルです。この会館での活動は18年目になります。メンバーは30名程で、毎月2回、第1、第3木曜日の午後に活動しています。

今は、感染対策をしっかりとしながら、先生の指導のもと、童謡、唱歌、歌謡曲からシャンソン、カンツォーネまで、様々なジャンルのポピュラーソングを歌っています。皆さんお元気ではつらつとしていらっしゃいます。



## 2月の催しから

- 6(土)10時～  
征矢演奏会 
- 11(木)13時30分～  
Festa@Green vol.1  
7団体舞台公演
- 14(日)15時30分～  
武蔵野北高OB吹奏楽演奏会
- 19(金)～20(土)  
なでしこ幼稚園作品展
- 20(土)16時30分～  
声楽 ガラコン&愛の妙薬
- 21(日)13時30分～  
楽茶会「台目切り隅炉」
- 23(火)10時～  
琉球古典楽器演奏会
- 25(木)13時30分～  
稲門会・成美教育文化会館  
共催映画観賞会
- 27(土)10時～  
NPO ゆうコンサート 
- 28(日)10時～  
横浜旭コンサート

## 会館事務室から



## 今月の話題 - 水素の利用

政府は、2050年を目指して大気中へのCO<sub>2</sub>の出入りをゼロとするカーボンニュートラルの目標を立てました。これを実現させるための様々な方策の中で、今後の活用が大いに期待されているものの一つが水素です。

水素活用のメリットの一つは、様々な資源から作ることができるということです。電気分解によって水から作ることもできれば、石油、天然ガス、メタノール、下水汚泥、廃プラスチックなどからも作ることができます。今一つは、エネルギーとして利用してもCO<sub>2</sub>が出ないことです。水素を活用したものが燃料電池です。水素と酸素を反応させ、電気を取り出し、動力とします。水素自動車は燃料電池で動きます。

しかし、現在の水素の生産には、化石燃料を使うことが多く、生産コストもLNG(液化天然ガス)の7倍もあります。まずは、製造において、太陽光などの再生エネルギーや動植物から生まれた有機性の資源であるバイオマスなどを使ったCO<sub>2</sub>を出さない安価で大量の生産が期待されます。その上で、水素の貯蔵、輸送、発電などの技術開発、水素ステーションなどの周辺施設の整備が求められています。着実な進展が期待されます。





